

5 月度 <b>例会</b> <b>個人</b> 山行報告書		報告者	渡辺勝利	参加 メンバー	L 渡辺勝利 育子
		報告日	05 / 10		
山 域	中ア最南端部	山行日	06 年 05 月 01 日(月)		
山 名	恵那山、網掛山		~ 05 月 02 日(火)		

山行目的	恵那山東面の探訪	コースタイム (天候：天気図記号)
------	----------	-------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1 リーダー	
原紙: 集 会担当者	

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図： 恵那山、伊那駒場

05/01 晴	05:45 自宅発(豊田)
07:40 広河原 P 発	~ 45
08:15 登山口	~ 20
09:50 1716m ピーク	
11:30 県境分岐	
12:05 恵那山頂上	~ 40
13:00 県境分岐	
14:08 1716m ピーク	
15:20 登山口	
16:00 広河原 P 着	

05/02 曇り	06:00 起床
09:30 昼神温泉発	
10:20 古代東山道の 車テポ地発	
1035 網掛峠	~ 45
11:10 網掛山頂上	~ 35
11:50 網掛峠	12:10
12:20 車テポ地着	

山行報告 【5/1 恵那山】

中央道を快調に飛ばし、園原 IC 経由で戸沢部落の外れの指導標どおり、林道「大谷霧が原」線に入りほんのしばらくで登山者用に造られたと思われる駐車場に着く。既に先着者の車が数台留められているが閑散として人影はない。かなり早く出発されたい。我々も身支度を整えすぐに出発。ここからの林道は右側斜面からの崩壊が激しく、落石を警戒しながらひやひやしながら歩く。結局この山行中で肝を冷したのはこの林道だけであった。登山口から沢の木橋を右岸に渡るといきなり山腹のつづら折れの急登となる。岩の階段状のルートで朝一番には堪えるところである。ようやくひと段落すると 1600m 付近からはルートの所々に残雪が現れるようになり、1716m ピークからは全面が雪上歩きとなる。時々踏み跡を外すと股下まですっぽりと深みに入る位だからかなりの積雪量である。県境稜線からはひと稼ぎの時間で頂上に出るが、標識も半分以上が雪の中に埋もれ、社も屋根が出ているだけのあたり一面が雪原である。去年 6 月の黒井沢ルートに続いての連続登頂に硬い握手を交わす。期待していた眺望はまるでなく、休憩も早々に、登りで汗をかけた同ルートを今度は楽しみながらゆっくり下山。

【5/2 網掛山】昼神温泉から中平部落で古代東山道に入り、登山口手前で車テポ。ここから 15 分で明るく開けた峠に着くがさらに頂上までワルピッチも掛からない。ウッドチップを敷き詰めたようなふわふわで階段の全くない歩き易いルートは昨日のケリングにはちょうど良かった。

リーダー所見 5 月の恵那山にこんなに残雪が多いのにはびっくりしたが、今年は特に多いのかも知れない。広河原ルートは前から登りたいと思っていたので天候に恵まれ念願が叶ったのは幸いであったが林道に落石(いまにも崩壊しそうな箇所多し)の恐れがあり、豪雨の直後には絶対通れそうにない危険ルートでもある。要注意!

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

網掛山からの恵那山遠望

確認 (リーダー)	
作成 (報告者)	